

▼▼男女と親子と愛情と

J・ダーデン・スミス+D・シモース『セックス&ブレイン』……「女と男」の科学最前線（工作舎）  
黒川伊保子『母脳』……母と子のための脳科学（ホブラ社）  
A・ピーズ+B・ピーズ『話を聞かない男、地図が読めない女』……（主婦の友社）  
松本元『愛は脳を活性化する』……（岩波科学ライブラリー）  
リザ・エリオット『赤ちゃんの脳と心で何が起こっているの？』（楽工社）



脳力全開

三つの脳を使いこなすための  
100冊+α  
roll over Artificial Intelligence  
AIを喰え！

▼▼脳の不思議世界

ポール・D・マクリーン『三つの脳の進化』……反射脳・情動脳・理性脳と「人生らしさ」の起源（工作舎）  
ジュリアン・ジェインズ『神々の沈黙』……意識の誕生と文明の興亡（紀伊國屋書店）  
ワイルダー・ペンフィールド『脳と心の神秘』……（法政大学出版局）  
V・S・ラマチャンドラン+サンドラ・ブレイクスリー『脳のなかの幽霊』（角川文庫）  
マイケル・タルボット『投影された宇宙』……ホログラフィック・ユニヴァースへの招待（春秋社）  
池谷裕二十+糸井重里『海馬』……脳は疲れない（新潮文庫）  
トム・ジャクソン『歴史を変えた100の大発見』……心の謎に迫った偉人たち丸善出版  
マルコ・イアコポーニ『ミラーニューロンの発見』……「物まね細胞」が明かす驚きの脳科学（ハヤカワNF文庫）  
デイヴィッド・J・リンデン『脳はいかにけんにできている』……その場しのぎの進化が生んだ人間らしさ（河出文庫）  
原一『人体スペシャル脳の地図帳』（講談社）  
ラリー・スワンソン『ブレイン・アーキテクチャー』……進化・回路・行動からの理解（東京大学出版会）  
ロバート・オINSTAインほか『脳ってすごい』……絵で見る脳の科学（章思社）  
藤田一郎『脳の風景』……「かたち」を読む脳科学（筑摩選書）  
酒井邦嘉『言語の脳科学』……脳はどのようにことばを生み出すか（中公新書）  
酒井邦嘉『脳を創る読書』……なぜ「紙の本」が人にとって必要なのか（実業之日本社）  
角田忠信『日本人の脳』……脳の働きと東西の文化（大修館書店）  
八田武志『左脳・右脳神話の誤解を解く』（化学同人）  
小泉英明『脳科学の真贋』……神経神話を斬る科学の眼（日刊工業新聞社）  
アントニオ・R・ダマシオ『感じる脳』……情動と感情の脳科学よみがえるスピノザ（ダイヤモンド社）

▼▼壊れる脳・聖なる脳

オリヴァー・サックス『妻を帽子とまちがえた男』（ハヤカワNF文庫）  
オリヴァー・サックス『レナードの朝』（ハヤカワNF文庫）  
野田療『音楽運動療法入門』……脳と心を癒す（工作舎）  
ジル・ボルト・テイラー『奇跡の脳』……脳科学者の脳が壊れたとき（新潮文庫）  
山口真美ほか『顔を科学する』……適応と障害の脳科学（東京大学出版会）  
A・アナスワソミー『私はすでに死んでいる』……ゆがんだ「自己」を生み出す脳（紀伊國屋書店）  
A・R・ルリヤ『偉大な記憶力の物語』……ある記憶術者の精神生活（岩波現代文庫）  
I・B・ブラック『脳は変化する』……ある銀行家の悲劇と脳科学の最前線（青土社）  
E・アレクザンダー『ブルーフ・オブ・ヘヴン』……脳神経外科医が見た死後の世界（ハヤカワNF文庫）  
E・キューブラー・ロス『死ぬ瞬間』……死とその過程について（中公文庫）  
オリヴァー・サックス『見てしまう人びと』……幻覚の脳科学（早川書房）  
J・アラン・ホブソン『夢に迷う脳』……夜ごと心はどこへ行く？（朝日出版社）  
中野信子『脳内麻薬』……人間を支配する快楽物質ドーパミンの正体（幻冬舎新書）  
マイケル・ヴィツェルほか『21世紀の宗教研究』……脳科学・進化生物学と宗教学の接点（平凡社）  
杉岡良彦ほか『脳科学は宗教を解明できるか』……脳科学が迫る宗教体験の謎（春秋社）

▼▼AI vs 脳

N・ボストロム『スーパーインテリジェンス』……超絶と人類の命運（日本経済新聞出版社）  
郡司ベギオ幸夫『生命、微動だにせず』……人工知能を凌駕する生命（青土社）  
ジャン・ガブリエル・ガナシア『そろそろ、人工知能の真実を話そう』（早川書房）  
ジェイムズ・バラット『人工知能』……人類最悪にして最後の発明（ダイヤモンド社）  
山中伸弥+羽生善治『人間の未来』……未来（講談社）  
渡辺正峰『脳の意識機械の意識』……脳神経科学の挑戦（中公新書）  
クラーク・エリオット『脳はすごい』……ある人工知能研究者の脳損傷体験記（青土社）  
ロジャー・ペンローズ『皇帝の新しい心』……コンピュータ・心・物理法則（みすず書房）  
ステイヴン・J・グールド『人間の測りまちがい』（上・下）……差別の科学史（河出文庫）

▼▼▼心は脳に宿るのか？

マイケル・S・ガザニガ『わたし』はどこにあるのか……ガザニガ脳科学講義(紀伊國屋書店)  
マーヴェイン・ミンスキー『心の社会』(産業図書)

ジョゼフ・チャルトン・ピアス『知性の進化』……脳と心の潜在能力(大修館書店)  
ベンジャミン・リベット『マインド・タイム』……脳と意識の時間(岩波書店)

ポール・チャーチランド『物質と意識』……脳科学・人工知能と心の哲学(森北出版)  
ゲオルク・ノルトフ『脳はいかに意識をつくるのか』……脳の異常から心の謎に迫る(白揚社)

スタニスラス・ドゥアンヌ『意識と脳』……思考はいかにコード化されるか(紀伊國屋書店)  
セバスチャン・スン『コネクトーム』……脳の配線はどのように「わたし」をつくり出すのか(草思社)

T・E・ファインバーグ+J・M・マラット『意識の進化的起源』……カンブリア爆発で心は生まれた(勁草書房)  
マーヴェイン・ミンスキー『ミンスキー博士の脳の探検』……常識・感情・自己とは(共立出版)

ケネス・ペレティエ『意識の科学』……ホリスティックなヒーリングへの道(工作舎)  
安西祐一郎『心と脳』……認知科学入門(岩波新書)

中田力『脳のなかの水分子』……意識が創られるとき(紀伊國屋書店)  
トッド・E・ファインバーグ『意識の進化的起源』……カンブリア爆発で心は生まれた(勁草書房)

茂木健一郎『クオリア入門』……心が脳を感じるとき(ちくま学芸文庫)  
理化学研究所脳科学総合研究センター『つながる脳科学』……「心のしくみ」に迫る脳研究の最前線(講談社)

ダニエル・C・デネット『説明される意識』(青土社)  
エレーヌ・フォックス『脳科学は人格を変えられるか？』(文藝春秋)

D・イーグルマン『あなたの知らない脳』……意識は傍観者である(ハヤカワNF文庫)  
クリストフ・コッホ『意識をめぐる冒険』(岩波書店)

▼▼▼脳の物語

スザンナ・キャハラン『脳に棲む魔物』(KADOKAWA)  
ダニエル・キイス『アルジャーノンに花束を』(ハヤカワ文庫MN)

夢野久作『ドグラ・マグラ』(上・下)(角川文庫)  
首藤瓜於『大幽霊烏賊』(上・下)(講談社文庫)

鳴神響一『脳科学捜査官 真田夏希』(角川文庫)  
北川歩実『金のゆりかご』(集英社文庫)

多島斗志之『症例A』(角川文庫)  
逢坂剛『さまよえる脳髓』(集英社文庫)

▼▼▼人間の脳はそんなに偉いか？

長沼敬憲『腸脳力』……心と体を変える、底力。は、腸にある(岩田ジャパン)  
福土審『内臓感覚』……脳と腸の不思議な関係(エヌブックス)

三木成夫『内臓と心臓』……(河出文庫)  
傳田光洋『第三の脳』……皮膚から考える命、こころ、世界(朝日出版社)

フランス・ドゥ・ヴァール『動物の賢さがわかるほど人間は賢いのか』(紀伊國屋書店)  
吉田将之『魚だつて考える』……キンギョの好奇心、ハゼの空間認知(築地書館)

マーク・ベコフ『動物たちの心の科学』……仲間を尽くすイヌ、喪に服すゾウ、フェアブレイ精神を貫くコヨーテ(青土社)  
ジャスパール・シャープ『精菌』……知性のはじまりとそのサイエンス(誠文堂新光社)

ユクスキユル+クリサート『生物から見た世界』(岩波文庫)  
トーマス・ズデンドルフ『現実を生きるサル空想を語るヒト』……人間と動物をへだてる、たった2つの違い(白揚社)

▼▼▼脳の創造力

塚田稔『芸術脳の科学』……脳の可塑性と創造性のダイナミズム(講談社)  
古屋晋一『ピアニストの脳を科学する』……超絶技巧のメカニズム(春秋社)

小泉英明ほか『脳科学と芸術』……恋う・癒す・究める(工作舎)  
小泉英明+市川團十郎『童の心で』……歌舞伎と脳科学(工作舎)

エリック・R・カンデル『芸術・無意識・脳』……精神の深淵へ・世紀末ウィーンから現代まで(九夏社)  
ジョナ・レラー『ブルーストの記憶、セザンヌの眼』……脳科学を先取りした芸術家たち(白揚社)

保坂健二朗 監修『アール・ブリュット アート日本』(平凡社)  
榎木野衣『アウトサイダー・アート入門』(幻冬舎新書)

ミシェル・テヴォー『アール・ブリュット』……野生芸術の真髄(人文書院)  
H・プリントホルン『精神病者はなにを創造したのか』……アウトサイダー・アートへアール・ブリュットの原点(ミネルヴァ書房)

オリヴァー・サックス『火星の人類学者』……脳神経科医と7人の奇妙な患者(ハヤカワ文庫MN)  
バルテュス+セミール・ゼキ『芸術と脳科学の対話』……バルテュスとゼキによる本質的なものの探求(青土社)

形の文化会編『脳がつくる形』……形の文化誌「2」(工作舎)  
養老孟司『唯脳論』(ちくま学芸文庫)  
ナンシー・C・アンドリアセン『天才の脳科学』……創造性はいかに創られるか(青土社)



三つの脳を使いこなすための  
100冊+a  
roll over Artificial Intelligence  
AIを喰え!



工作舎 kousakusha  
169-0072

東京都新宿区大久保 2-4-12

新宿ラムダックスビル 12F

phone:03-5155-8940 / fax: 03-5155-8941

www.kousakusha.co.jp

www.kousakusha.com